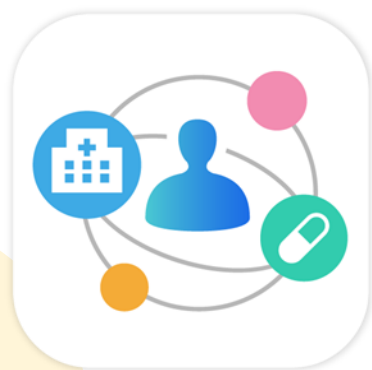
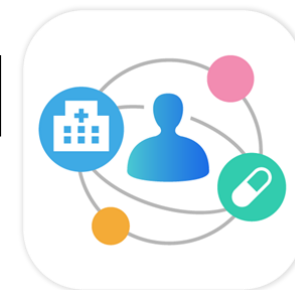


～WAKARTE(ワカルテ)の取り組み～



Well-being Live Data協議会

新しいPHR【WAKARTE(ワカルテ)】



1. 患者さん主体

医療情報・健康情報を個人で管理、
いつでもどこでも自分の情報を提示できる

情報の共有 (スマートフォン・QRコード) ・重複検査防止等

2. 安全安心，安価に，平等に

3. 登録はメールアドレス，郵便番号 → 広報・分析等に利用可能

4. 集まったデータを分析し，余病未病に活用

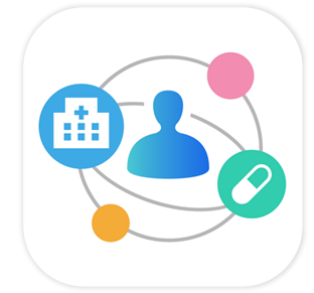
個人のデータ，地域のデータを分析

→ **健康増進・医療費削減**

5. 緊急時・災害時のカルテに

6. スマートフォンカルテ，online診療を目指して

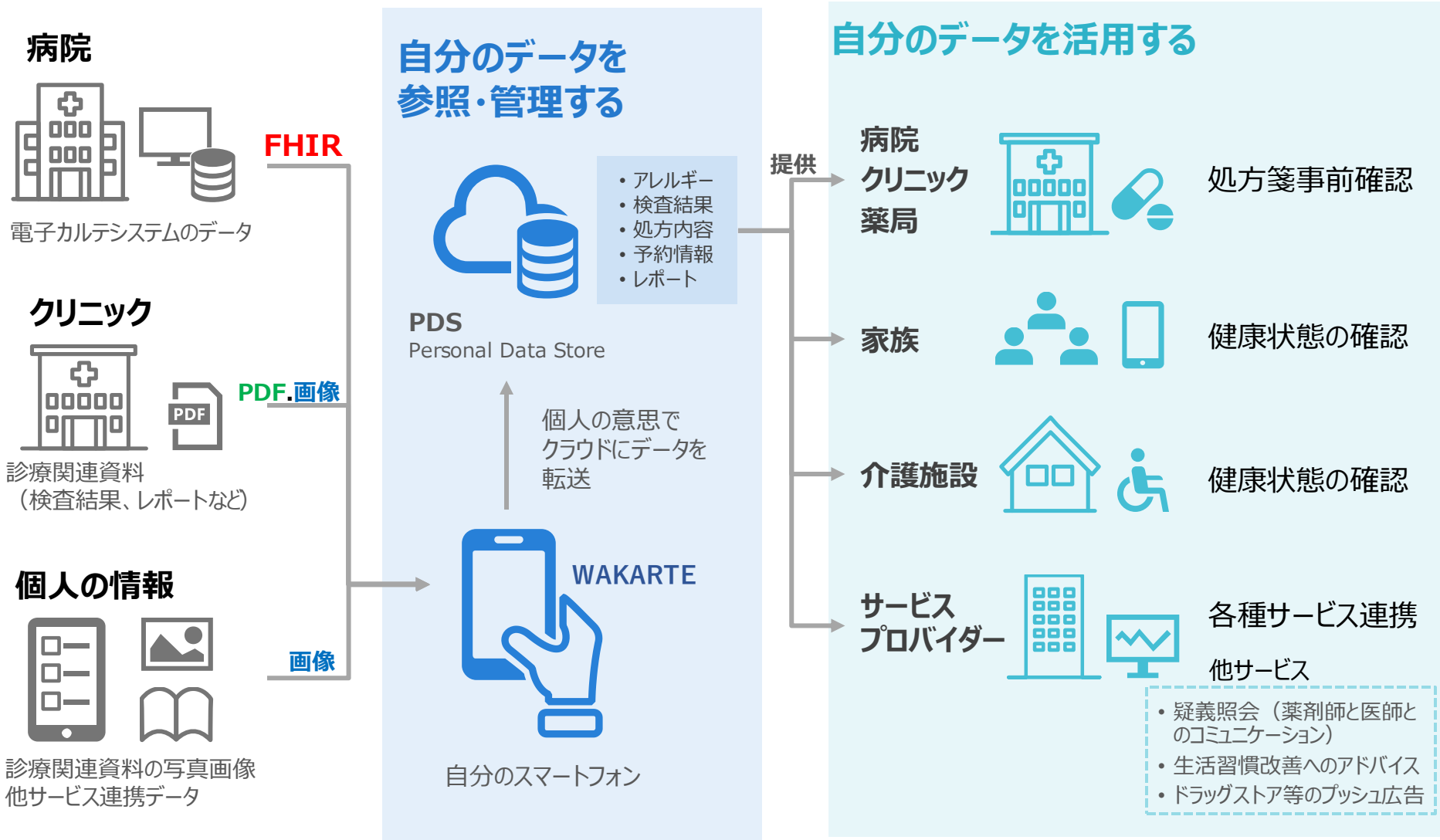
WAKARTEが目指す世界



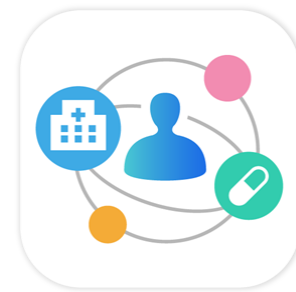
データポータビリティを実現した患者志向データ共有

ひとりひとりが**自分**の健康医療のデータを**管理**し自分の健康のために**活用**し、より**豊かな生活**を過ごすために
ひとりひとりの健康・医療データが**集まる**と、皆の健康のためになる。
そして**社会が健康**になる。

グラウンドデザイン



WAKARTEでできること



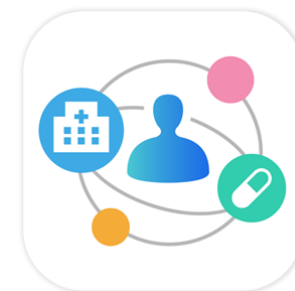
専用スマホアプリで自分のデータを見る・管理する・活用する

1. 専用スマホアプリから個人の意思でクラウドへ情報をアップロード
 - ・昭和大学横浜市北部病院, 藤が丘病院, リハビリ病院
 - 医療情報を**FHIR形式**で**Bluetooth通信を用いて**専用スマホアプリへ転送
 - ・クリニック, 他施設→**PC画面キャプチャしPDF**にて専用スマホアプリへ転送可能
 - ・患者→紙情報を**カメラにて撮影し**, **画像情報**をアプリへ取込可能
2. 患者個人の意志で情報をいつでもどこでも提示出来る
3. **QRコード**を読み取ることで、
家族や他医療従事者に専用スマホアプリで情報共有可能

【特長】

- ・必ず患者本人の意思を介することでセキュリティを確保
- ・専用スマホアプリ活用による現場での機動力・実用性の高さ
- ・簡単に使えて高齢者、家族に優しい

【参考】 FHIR規格について



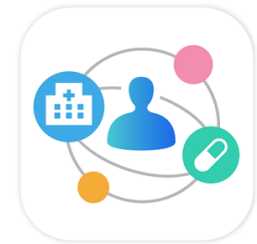
世界でも採用されるヘルスケア標準規格にて情報を保存

FHIR (Fast Healthcare Interoperability Resources)

- 異なるシステムで情報をやり取りするには共通の情報取り決めが必要
(例: コミュニケーションをとるために「日本語」「英語」の
どれを使用するか? ということ)
- 日本では他病院と連携する目的でSS-MIX2という厚労省標準での
やり取りが主となっています
- SS-MIX2は日本のみであるため世界標準規格であるFHIRを日本に
普及させようと研究会が設立されています。

(次世代健康医療記録システム共通プラットフォーム課題研究会)

WAKARTEアプリ



自分のデータを見る



マイデータ

診療データの参照とクラウドへデータ保存する

自分のデータを管理する



提供管理

データ提供先ごとに提供の有無の設定をする

公開設定

データ項目ごとに公開/非公開の設定をする

WAKARTE アプリ



クラウド



自分のデータを活用する



他ユーザ情報参照(QRコード)

家族などの他ユーザから提供されたデータを参照する



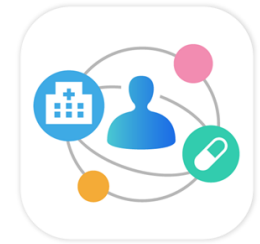
お知らせ通知

事前に外来日、検査日、処方指示など通知する



サービス連携

薬局への事前処方予約など、利用できるサービスと連携する



<患者>必要なもの - 身近にあるもので導入しやすい形へ

- ・インターネットに接続可能/カメラ機能付きスマートフォン
(iOS 13, Android 8 以上)
- ・個人を特定できるメールアドレス(WAKARTEサイトへのアクセス用)

<病院・クリニック>必要なもの - 少ない投資で患者満足度向上を

- ・データ転送用パソコン1台(Windows 10)
- ・電子カルテ or レセコン(Windows10)
- ・BlueTooth dongle(約3,000円)

分野ごとのWAKARTEの実証

分野	開始予定日	扱う情報種	内容
医科	2021年3月	カルテから出力 ・ 検査結果 ・ 処方 ・ アレルギー ・ 予約	病院・薬局・クリニック間での昭和大学院内の診療情報の共有（FHIR形式）
歯科	2021年度	口腔内写真 ・・・	口腔内写真からの歯式データの抽出（PDF、画像）
薬局	2021年度	レセコンから出力 ・ 調剤情報	クリニック、薬局間での調剤情報の共有（お薬手帳の代替）
旅行	2021年5月	診療情報	たびかな PROJECT（富士山・河口湖） 諦めていた旅行を叶えるプロジェクト 協力：昭和大学横浜市北部病院 山梨赤十字病院，都筑区医師会

個人へのメリット



マイナポータル

歯科クリニック

- ・歯式
- ・口腔内写真

地方自治体

- ・予防接種履歴
- ・学校等健診データ
- ・「母子健康手帳」

病院(医科・歯科)

- ・受診履歴
- ・投薬情報
- ・検査結果
- ・検診結果

介護施設

- ・要介護度
- ・「介護予防手帳」
- ・「かかりつけ連携手帳」

薬局

- ・処方
- ・調剤
- ・服薬検査結果
- ・「お薬手帳」

個人の情報

- ・年金、性別、体重etc
- ・バイタル
- ・生活ログ(活動情報) IoTデバイス
- ・食事/運動/休養(睡眠)
- ・飲酒、喫煙、社会参加 etc

医療保険施策

- ・健診事業
- ・予防事業
- ・双方向できめ細やかな情報発信

Online診療 健康相談

地域医療連携による医療の質向上

- ・病院/診療所/薬局連携
- ・お薬手帳の代替
- ・検査情報

健康意識向上による医療費削減

- ・個人の健康を見守る **健康増進**
- ・個人をサポートする **生活改善**

生涯カルテ

- ・予防接種歴による感染症予防
- ・身元確認
- ・アレルギー情報
- ・診療記録

自然災害・感染症対策

- ・災害時カルテ
- ・アレルギー
- ・処方情報の共有
- ・身元確認 (歯式)